

第35回九都県市合同防災訓練（兼平成26年度相模原市総合防災訓練）について

1 概要

今年度、相模原市総合防災訓練を兼ねて、九都県市総合防災訓練を本市が初めて幹事都県市として行います。

この訓練では、本市直下を震源域とする地震が発生したことを想定して、多世代の住民（小・中学生、看護専門学生、自主防災組織など）が参加し、体験して学ぶ「自助」「共助」を高める訓練や、行政、企業等から幅広い分野の関係機関が集結し、連携を深めるための訓練を実施します。また、九都県市総合防災訓練の中央会場として九都県市や政府と連携した訓練を実施します。

2 日時

平成26年9月1日（月）午前10時から正午まで
※ 防災フェアは午前9時から午後0時30分まで

3 実施場所（主会場）

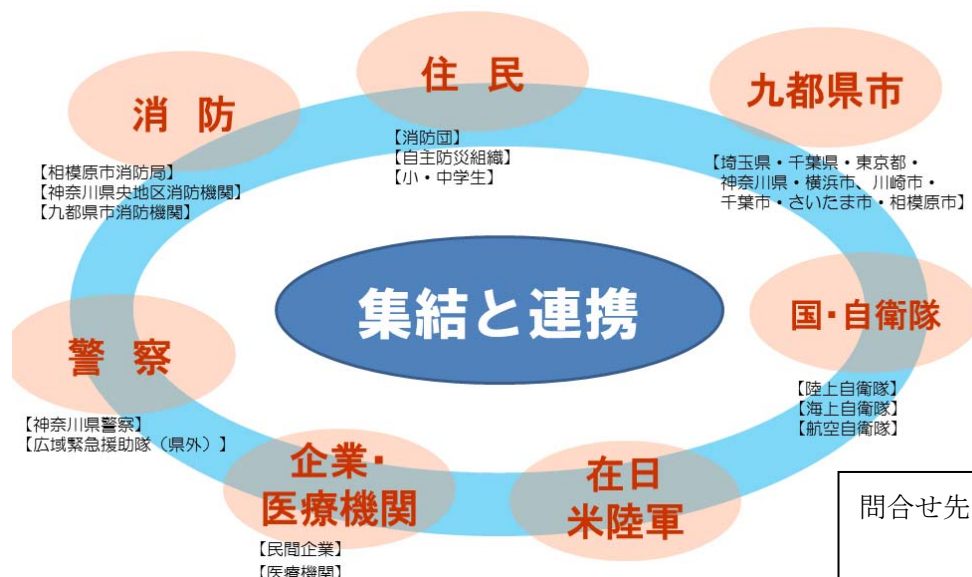
在日米陸軍相模総合補給廠（中央区内）

4 実施規模

- ・参加機関・団体 約140機関・団体
- ・訓練参加者・訓練観覧者 約10,000人（主会場：約5,000人）

5 主な訓練内容

- ・さがみはら1分間行動訓練
- ・市民による訓練（避難、初期消火、応急救護、炊き出し）
- ・情報収集活動訓練（航空機、車両、無線を使用）
- ・緊急交通路確保・道路啓開訓練（自走架柱橋による交通路確保、がれき等の除去）
- ・現地本部運営訓練（訓練参加部隊が相互に情報共有と活動調整）
- ・救出救助・消火訓練（消防隊等による救出救助）
- ・医療救護訓練（災害現場におけるトリアージ、緊急医療処置）
- ・航空機訓練（多数のヘリコプターで被災者や物資を搬送）
- ・孤立対策推進地区対応訓練（被災者をヘリコプターで搬送）
- ・防災フェア（53機関・団体による展示・体験コーナー）



問合せ先 緊急対策課
電話 042-707-7044
担当 遠山

【会場レイアウト】

